

PRINTED PRODUCT OF SECURITIES SUBJECTED TO FORGERY PREVENTIVE MEASURE

Publication number: JP2001039005

Publication date: 2001-02-13

Inventor: HIROSE MAKOTO; HAYASHIDA MASAMARO

Applicant: TOPPAN PRINTING CO LTD

Classification:

- **international:** B42D15/10; B41M3/14; B42D15/10; B41M3/14; (IPC1-7); B41M3/14; B42D15/10

- **european:**

Application number: JP19990215394 19990729

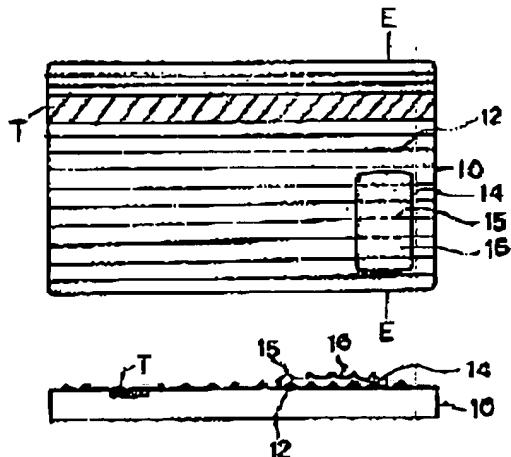
Priority number(s): JP19990215394 19990729

[Report a data error here](#)

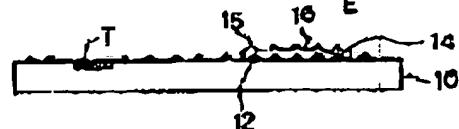
Abstract of JP2001039005

PROBLEM TO BE SOLVED: To develop a ruggedness of a ground design layer on a transfer foil to be easily visually recognized and to obtain an excellent forgery preventing effect by applying to a partial area the layer on which a printing ink is thickly printed on a surface of a printed product of securities such as a plastic card or the like, and providing the foil on a part of the layer. **SOLUTION:** A medium 10 of a printed product of securities preferably made of a plastic, polyethylene terephthalate or the like. A ground design layer 12 in which a printing ink is thickly printed on a surface is executed on a whole surface or a partial area of the medium 10. A transfer foil 14 in which a plain metal foil is provided is transferred to a predetermined position of the medium 10 in which the layer 12 is executed. The layer 12 is developed on the surface of the foil 14 so as to be floated as protruding parts 15 and recess parts 16. Thus, the parts 15, 16 floated on the surface of the foil 14 are visually recognized to clearly decide a truth or a falsehood of the card. The layer 12 is formed so that a thickness after drying becomes a range of 1.5 to 10 &mu m.

(A)



(B)



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-39005

(P2001-39005A)

(43)公開日 平成13年2月13日(2001.2.13)

(51)Int.Cl.
B 41 M 3/14
B 42 D 15/10

識別記号
531

F I
B 41 M 3/14
B 42 D 15/10

データコード(参考)
2 C 0 0 5
5 3 1 B 2 H 1 1 3

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全4頁)

(21)出願番号 特願平11-215394

(22)出願日 平成11年7月29日(1999.7.29)

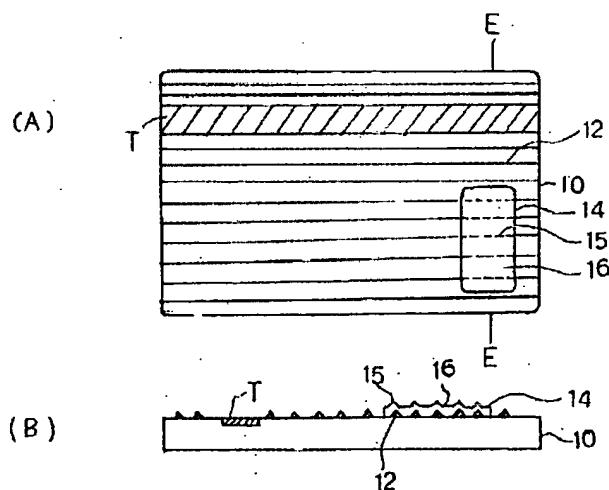
(71)出願人 000003193
凸版印刷株式会社
東京都台東区台東1丁目5番1号
(72)発明者 広瀬 真
東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印
刷株式会社内
(72)発明者 林田 正麿
東京都台東区台東1丁目5番1号 凸版印
刷株式会社内
Fターム(参考) 2C005 HA01 HB04 JA01 JB08 JB09
KA40 KA61
2H113 AA03 AA06 BA09 BA27 BB07
BB17 BB22 BB32 CA33 CA34
CA39 FA04

(54)【発明の名称】 偽造防止策が施された有価証券印刷物

(57)【要約】

【課題】本発明は、一般的な転写箔を使用しても下地絵柄層との組み合わせにより効果的な偽造防止技術による偽造防止策が施された有価証券印刷物を提供するものである。

【解決手段】プラスチックカード等の有価証券印刷物の表面に印刷インキを厚盛りした下地絵柄層を全面或いは一部領域に施し、この絵柄層上の一剖に転写箔を設けることにより、前記転写箔上に下地絵柄層の凹凸が現出し視認可能としたことを特徴とする偽造防止策が施された有価証券印刷物である。また、前記下地絵柄層の厚さが1.5~10μmであることを特徴とするものである。



さは転写箔14の範囲より小さくした（転写箔により隠される）ものである。下地絵柄層12はベタ文字で現し、この上に転写箔14を転写することによりベタ文字の部分が転写箔上に凸部15となって現出する。また図2(B)に示すように、下地絵柄層が袋文字にすることも可能で表面に凹凸が現出し、上記と同じ効果が得られる。

【0011】<実施例2>図3に基づき実施例2を説明する。図3は、本発明の他の実施例による偽造防止策が施された有価証券印刷物を示す説明図である。実施例2は転写箔14にホログラム転写箔を使用した一例を示すものであり、下地絵柄層12はホログラム転写箔の絵柄に合わせて星マークをスクリーン印刷により印刷し、その上に三日月模様のホログラム転写箔を転写することによりホログラム転写箔上に星マークが浮き上がるよう現出する。従って、ホログラム転写箔の三日月模様と下地絵柄層の星マークがマッチした意匠性に優れたものとなる。

【0012】<実施例3>図4に基づき実施例3説明する。図4は、本発明の他の実施例による偽造防止策が施された有価証券印刷物を示す説明図である。実施例3は下地絵柄層12に地紋パターン（有価証券に使用される細紋パターンを含む）を施し、その部分に金属箔を貼り合わせた無地転写箔14或いは回折格子等を現した転写箔を転写することにより、転写箔上に細密な地紋パターンの凸部15及び凹部16が浮き出るように現出する。

【0013】

【発明の効果】本発明は以上の構成であるから、下記に示す如き効果がある。すなわち、下地絵柄層が印刷によ

り様々なパターンに自由に表現することができるので、小ロット対応が可能で、かつ安価にできる。また、転写箔にホログラム転写箔や回折格子転写箔を用いることにより、下地絵柄層の模様とホログラムや回折格子の絵柄と合わせることが可能となり、意匠性に優れた偽造防止効果が得られる。さらに転写箔上に下地絵柄層の模様や文字が凸部及び凹部となつて現出するので機器を使用しなくとも視認可能となり、しかも指先による触覚で判定確認することが可能となった。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例における偽造防止策が施された有価証券印刷物を示すもので、(A)は平面図であり、(B)はそのE-E断面図である。

【図2】本発明の他の実施例による偽造防止策が施された有価証券印刷物を示すもので、(A)は下地絵柄層がベタ文字によるもので、(B)は袋文字による下地絵柄層を示す説明図である。

【図3】本発明の他の実施例による偽造防止策が施された有価証券印刷物を示す説明図である。

【図4】本発明の他の実施例による偽造防止策が施された有価証券印刷物を示す説明図である。

【符号の説明】

10……媒体（プラスチックカード等）

12……下地絵柄層

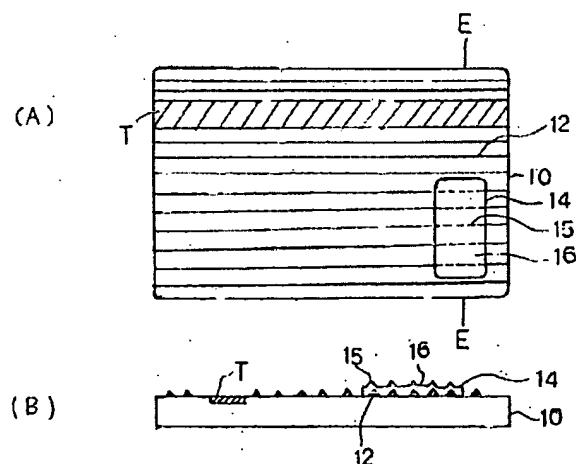
14……転写箔（ホログラム、回折格子等を含む）

15……凸部

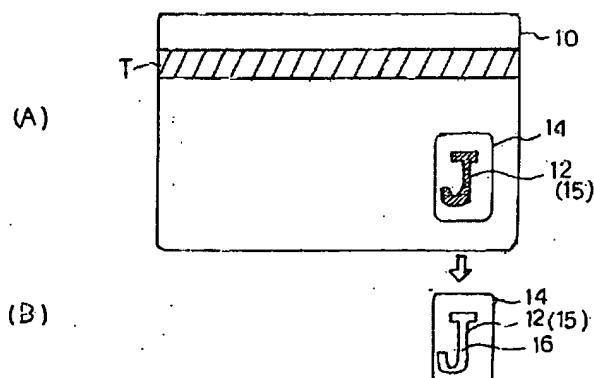
16……凹部

T……磁気テープ

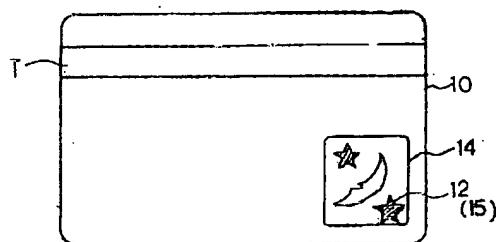
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

